

**学校名** 川口市立前川小学校  
**所在地** 川口市本前川2-11-1  
**電話** 048-265-3375

## 1 本校の概要

本校では、「思いやりの心もち 進んで学ぶ子 元気な子の育成」を教育目標とし、自分の頭で考え、生き生きと学び合う児童の育成を目指している。学校図書館には週3日図書館司書が勤務している。

## 2 本校の実践

### (1) 実践の視点

学校図書館の利用率・来館者数のアップと、使いやすい学校図書館経営に関する取組。

### (2) 実践の概要

ア 児童の活動を生かした学校図書館経営

#### ① 図書委員会の取組

来館者数を増やすため、学校図書館でのイベントを企画。

スタンプラリーや貸出しビンゴなどを行った。折紙やしおりを作成し、景品とした。



#### ② 蔵書の充実

選書の際には、リクエストを募り、児童が読みたい本を積極的に購入した。



#### イ 図書利用の向上

「読書による人づくり推進事業」を活用した学級文庫の各学級への配置だけでなく、授業に必要な資料としての図書資料を準備するなど利活用に努めた。

### ① 学校図書館開きのオリエンテーション

学校図書館司書により、学校図書館の仕組みを分かりやすく説明した。学年の実態に応じたクイズや仕分け作業を実践した。



### ② レファレンス

学年や単元の必要に応じて、資料の取りまとめを行った。部数が足りない時には、市立図書館から団体貸出を行った。



## 3 成果と課題

### (1) 成果

ア 児童の活動を生かしたイベントの実施により、貸出数が増加したり、学校図書館が子供たちの話題に上がるようになったりした。

イ 図書を利用した授業の取組やレファレンスは、昨年度9回だったが今年度11回と増え、図書利用が促進された。

### (2) 課題

#### ア 貸出数の増加

今年度12月末までの貸出数は、およそ3,000冊であった。目標であった昨年度からの2割アップは、できなかった。今後も、児童への積極的な呼びかけなど貸出数を増やす取組を工夫していくことが必要である。

#### イ 図書資料のさらなる利活用

今年度、図書館システムの電子化に向けた動きが進んでおり、実用に向けた準備を校内一体となって進めていく。

### (3) おわりに

今年度の取組を発展させ、学校図書館経営を工夫しながら児童が本に触れる環境づくりを行っていききたい。